

## ①学習課題（中学校1年生）



### 【国語】

#### <内容>

○教科書の「『好きなもの』を紹介しよう」（P56～P59）を読んで、スピーチの仕方について、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。（2週継続）

#### <取り組み方>

- ① 教科書 P56「学習の見通しをもとう」と P57「スピーチの話題を決めよう」を読み、「好きなもの」を紹介する流れを確認し、話題「好きなもの」を決めよう。
  - ・例) 季節、本、食べ物、スポーツ、楽器など
- ② ①で決めた話題「好きなもの」について、どのような事柄を挙げれば自分らしさが伝わるか、内容を考えよう。
  - ・例) 出会ったきっかけ、好きになった理由、具体的な体験、豆知識  
出会ったことによる影響など
  - ・教科書 P37 の「マッピング」を使ってみるのもよいかもしれません。
- ③ 1分間でスピーチできるように、②で考えた内容を順番に並べ、スピーチメモを作成してみよう。
  - ・1分間なので、300～350字程度を目安として考えてみよう。
  - ・教科書 P57 の「将棋を話題にしたスピーチメモの例」を参考にしよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

## 【社会】

### <内容>

【4回連続で取り組む課題の3回目となります。各回で取り組み方が異なりますので、示された方法に沿って取り組みましょう。】

なぜ、世界各地では人々の生活に様々な特色が見られるのでしょうか。また、なぜそれは変容するのでしょうか。取組シートやノートにまとめてみよう。

### <取り組み方>

- (1)教科書 P34～35 を見ながら、「高地の地域に暮らす人々の様子」についてまとめましょう。
  - (2)これまで、「熱帯に暮らす人々の様子」「乾燥帯に暮らす人々の様子」「温帯に暮らす人々の様子」「冷帯や寒帯に暮らす人々の様子」「高地の地域に暮らす人々の様子」についてそれぞれまとめました。あなたがまとめた“5つの地域の人々の暮らし”をもう一度読み返し、地域によって人々の暮らしにどのような違いが見られるのかを簡単に整理しましょう。
  - (3) (2)を踏まえ、なぜ地域によって人々の暮らしに違いが見られるのか、その理由を文章でまとめましょう。
- ※(2)(3)について、違いだけではなく、共通点もあればそれについても整理しておきましょう。

### <学習のヒント>

- (1)(2)前回同様、衣食住などに注目するとまとめやすいですね。

## 【数学】

## ＜内容＞

正方形を50個作るのに必要なストローの本数を求めよう。

～ストローの本数を求める式をつくることはできるかな？～

## ＜取り組み方＞

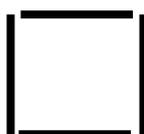
- ① 教科書 P60 のように同じ長さのストローを使って正方形を4つつくるとき、ストローは何本必要になるでしょうか。実際に下の図のように正方形を「取組シート」やノートに書いて調べてみよう。
- ② 結衣さんは正方形が4個のときのストローの本数を求めるために、  
 $1 + 3 \times 4$  という式を作りました。この式の考え方を「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）
- ③ ②の考え方以外で、ストローの本数を求める式を作ってみましょう。また、その考え方を「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）
- ④ ②、③のどちらかの式で、正方形が5個、6個のとき、ストローの本数を求める式は、どうなるか確認し、気付いたことを「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）  
また、正方形を50個作るときのストローの本数を求めてみよう。

## ＜学習のヒント＞

- ① 家にストローやつまようじなどがある場合は、実際に正方形をつくって、使った本数を調べてみよう。ストローやつまようじがない場合には、ノートに正方形を書いて調べてみよう。
- ②  $1 + 3 \times 4$  の式の1、3、4がそれぞれ何を表しているかを、図を手がかりにして読み取ってみよう。次に、+や×の意味を考えてみよう。
- ③ 図を手がかりにして、他の求め方ができないか、考えてみよう。難しい場合は、教科書 P61 の3の拓海さんの考え方の説明をしてみよう。
- ④ 式の中で正方形が増えると変化するところと変化しないところに注目してみよう。どんな考え方の式で計算しても同じ本数になりますね。

## ＜正方形の並べ方＞

1個のとき



必要なストローの数

4本

2個のとき



7本

3個のとき



10本

## 【理科】

### ＜内容＞

◆気体を集めるにはどのような方法があるか考えよう。

### ＜取り組み方＞

- ① 教科書 P138 の「実験のスキル」を見て、水上置換法、下方置換法、上方置換法について、それぞれ図や自分の言葉を用いてまとめてみましょう。
- ② ①のまとめを振り返りながら、下記の問題1～3に取り組んでみましょう。

### ＜問題1＞

アンモニアは水に非常にとけやすく、空気より軽い性質をもった気体である。どのような方法で集めたら良いですか。

### ＜問題2＞

水素は水にとけにくく、空気より非常軽い性質をもった気体である。どのような方法で集めたら良いですか。

### ＜問題3＞

二酸化炭素は水に少しとけ、空気より重い性質をもった気体である。純粋な二酸化炭素をできるだけ5 cm<sup>3</sup>になるように集めたい場合、どのような方法で集めたら良いですか。理由についても書きなさい。

### ＜学習のヒント＞

- 水上置換法は試験管の中の水と気体を置き換えるので、他の2つと比較した場合、次の利点があります。
- ・他の気体と混ざらない。
  - ・集めている気体の量が目に見える。

【英語】

＜内容1＞ ◆教科書 P27 Program 2 ②

自己紹介の後、由紀とマイクが話を続けています。会話を読んで、次のことに取り組みましょう。（教科書 P141～巻末資料 8 で、単語や熟語の意味を調べることができます。）

(1)教科書 27 ページの 2 人の会話を読んで、次の①～③について考えてみましょう。

- ① マイクの出身はどこですか。
- ② マイクは、何のスポーツのファンですか。
- ③ 由紀は、何のスポーツのファンですか。

(2)教科書 27 ページの下方 Write のコーナーにある 4 線に書かれた英文を「取組シート（外国語 4 線中学校）」または、「家にある英語のノート」に書きましょう。

※P28「単語・文の書き方」を参考にしながら、英文を書いてみましょう。

★①②のどちらかを選択しましょう。

- ① **基本** そのまま書く。「あなたは、野球のファンですか。」
- ② **挑戦** スポーツ名を変えて書く。「あなたは、〇〇のファンですか。」

スポーツ名は、教科書 26 ページ右下の WORD BOX を参考にしてください。

＜内容2＞ ◆教科書 P29 Word Web 1 数の言い方

**挑戦問題**★動画を見て取り組む課題です。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

<https://youtu.be/8Zm453axXpQ>

ALTの先生の言っている①～③の数字を聞き取りましょう。

①②は正しい方を○で囲み、③は数字を 書いてみましょう。

- ① トムの年齢 ( 23 / 32 )
- ② ペンの値段 ( 415 / 450 / 540 ) yen
- ③ トムの電話番号 \_\_\_\_\_

挑戦問題の動画



**挑戦問題**★動画を見ないで取り組むことができる課題です。

教科書 29 ページを見ながら、数字を英語で声に出してみましょう。

どの数字まで言えるかな？

学習のヒント

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

**新着動画**→「一日の生活」「乗り物」「味」「衣類」「一日の時間・文房

[http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english\\_hojyo.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html)

＜配信内容＞

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」など



## 【音楽】

### 〈内容〉

◆歌詞の表す様子を思い浮かべながら、「夏の思い出」を歌いましょう。

（中学音楽1 教科書 p16 - 19）

○この学習課題は発展課題なので取り組めなくても大丈夫です。

パソコンなどで見たり聴いたりできる人で、チャレンジできる人はやってみましょう。

### 〈取り組み方〉

- ① 16～17 ページを見て、縦書きの歌詞を声に出して読んでみよう。
- ② 16～17 ページの写真を見て、歌詞で表現している風景を想像してみよう。
- ③ 18～19 ページの楽譜を見ながら、何度も聴いたり、口ずさんだりして、この曲がどんな感じがしたかをメモしておこう。

♪「夏の思い出」の動画♪



例) 穏やかな感じ、やさしい感じ、明るい感じ など

- ④ 19 ページの右上に出ている新しい記号を書いたり、意味を調べてみよう。

・ピアニッシモ



・三連符



・デクレッシェント



・フェルマータ



- ⑤ 教科書等の尾瀬や水芭蕉の写真を眺めながら、この曲に合う歌声を考えて、歌ってみよう。

♪「夏の思い出」の音源（伴奏のみ）♪



例) 明るく伸びのある声、やさしくきれいな声など

### 〈学習のヒント〉

- ④教科書84ページを参考に、確認してみよう。小学校の時に学習したものを見直してもよいですね。

・音源は〈学習課題6月8日～12日〉のページにも掲載しています。  
曲名を選択して、聞いてください。

[http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/tyuugakkou\\_6\\_8\\_12.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/tyuugakkou_6_8_12.html)



動画の解説もあります



【 保健体育 】

＜内容＞「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

＜取り組み方＞

動画 URL <https://youtu.be/BAaLJch83LQ>

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

④【動きを持続する能力】＜6月8日～12日＞ **今週はココ**

心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。



1つの種目で



1つ又は複数の運動を一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。



複数の種目で



☞動きを持続する能力 ※やってみた運動を書いてください

☞自分に合った運動の強度にするための工夫を書いてみよう。例：一回では辛くなかったので三回繰り返した。

※今週は動きを持続する能力について行いました。  
来週⑤を行います。

＜学習のヒント＞

- 動きを持続する能力で、少し辛いと感じる回数や時間を調整して挑戦しよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

①【体の柔らかさ】＜5月18～22日＞

どの部位を解解しているかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げるような、負荷の少ない動的な運動から始めよう。



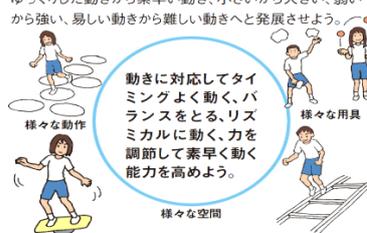
リズミカルに曲げ伸ばし

体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解解したりして、可動範囲を広げよう。

ゆっくり10秒キープ

②【巧みな動き】＜25日～29日＞

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。



様々な動作

動きに対応してタイミングよく動く、バランスをとる、リズミカルに動く、力を調節して素早く動く能力を高めよう。

様々な用具

様々な空間

③【力強い動き】＜6月1日～5日＞

繰り返すことのできる最大回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。



重い物で

自己の体重や抵抗を負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

二人組で

自体重で

今後の見通しです。  
今週はやらなくていいです。

⑤自分なりに効率よく行う運動やバランスよく高める運動の組み合わせ方を見付けよう。

■①～④の中から2つを選ぼう

--	--

■運動後に実感した効果を考えてみよう

## 【技術・家庭科（家庭分野）】

技術・家庭科（家庭分野）では課題 A～C の中から興味のあるものをひとつ選んで取り組んでみましょう。必ず家の人にも相談して取り組むようにしよう。

### 課題 A

#### <内容>

教科書の「1日家事体験（P250）」を参考に自分の家では1日の生活の中でどんな家事が行われているのか調べ、取り組んでみよう。イラストなどを使って分かりやすく取り組みシート1枚にまとめよう。最後に自分の感想に、家族からのコメントも書いてもらおう。

#### <取り組み方>

- ①教科書 P14～15 の「家族のはたらきを支える仕事」も参考にしよう。
- ②始める前に家の人とよく相談しよう。食事の準備などでは包丁や、ガス火などを使います。家の人にどんなことに注意すれば良いかよく確認してから取り組みましょう。
- ③掃除や洗濯などで洗剤を使う場合は家の人に聞いたり、ゴム手袋を使うなどして安全面に注意したりしながら取り組みましょう。

#### <学習のヒント>

- ①食事作りについて 教科書 P78～79、100～127
- ②衣服の手入れについて 教科書 P174～179、182～189
- ③住まいについて 教科書 P154～155

### 課題 B 別紙プリント・動画あり

#### <内容>

布マスクを作ってみよう。小学校で学習したなみ縫いで作ることができます。

エコマスク動画

<https://youtu.be/M79bd5HImqM>



簡単マスク動画

<https://youtu.be/JSHq4DTb8qU>



#### <取り組み方>

- ①まずは材料を準備しましょう。新しく購入するのではなく、家にあるもので工夫してみよう。マスクゴムもヘアゴムやリボンなどで工夫することができます。
- ②家にある使い捨てマスクなどで自分にあう大きさを調べておくと便利です。

**〈学習のヒント〉**

- ①作り方のプリントや動画を参考にしよう。
- ②小学校で学習した「玉結び」「玉どめ」「なみ縫い」を思い出そう。  
中学校の教科書ではP186とP188を参考にしましょう。
- ③縫い針やまち針、裁ちばさみなどを使う時は安全面に気を付け、きちんと片付けましょう。

**課題C**

**〈内容〉**

「環境に配慮した消費生活（P236～244）」を読みましょう。  
私たちの住む札幌では環境に配慮した生活スタイルを実現するために、どのような取り組みが行われているか調べ、取り組みシートに分かりやすくまとめてみよう。

**〈学習のヒント〉**

- ①小学校で学んだことを思い出してみよう。
- ②自分の家ではどんなことに気をつけているか家族に聞いてみよう。
- ③札幌市と札幌市以外に分けて考えてみよう。（札幌市以外・・・スーパーの取り組み例、段ボールや新聞・雑誌などの回収ステーションなど）
- ④札幌市のホームページで「環境」に関するところをのぞいてみよう。



1 まず素材を探します。

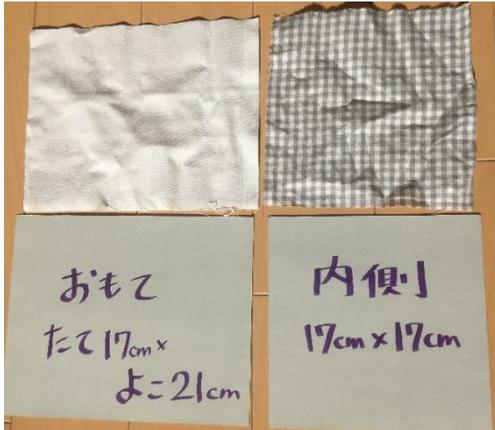
余り布がない場合はブラウス、ハンカチなど家にあるもので工夫してみましょう。赤ちゃんや幼児の服などは綿100%のものが多くいます。柔らかい布、薄い布を探しましょう。

組成表示

綿 100%



2 布を切ります。

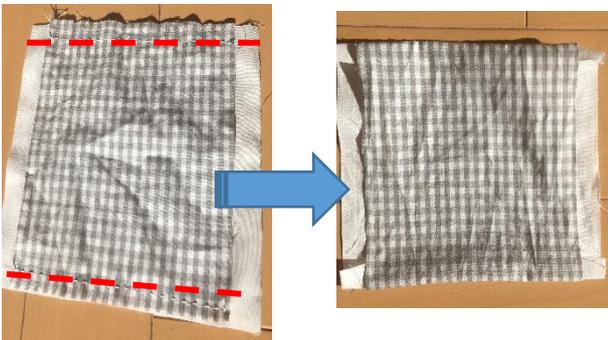


3 2枚重ねてなみ縫いをします。



大きい布の左右の余りが同じくらいになるようにします。

4 縫い目が内側になるようにひっくり返します。



5 たてが9cmになるようにプリーツをつけます。まち針でとめます

プリーツ部分  
をまち針でとめる

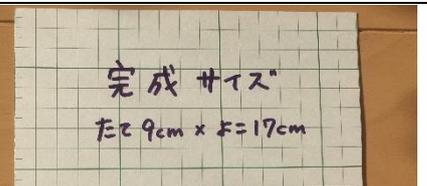


6 ゴムを入れるところを縫います



ゴムを入れる部分は太い方が入れやすいです。ゴムは「ヘアゴム」や「細めのひも」「毛糸」などでも代用できます。ゴム通しがない場合は「安全ピン」で代用できます。

7 ゴムを入れて完成



使いやすい大きさのマスクに合わせることも可能です。

# 簡単マスク作り

不器用さんにおすすめ!

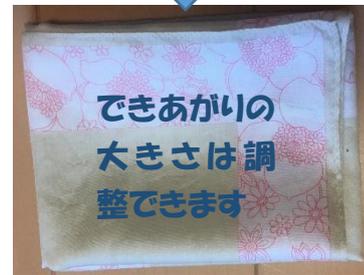
1 準備する  
1 ハンカチ、ミニタオルを準備します。  
タオル地の場合はうすい方が縫いやすいです。  
縫い針、糸、まち針も準備しておきましょう。

ゴムひもがない場合細いひもやリボン、ヘアゴムでも良いです。探してみよう。ゴム通しの代用品として安全ピンが便利です。



2 布を折る

(大人用ハンカチの場合)



(ミニタオルの場合)

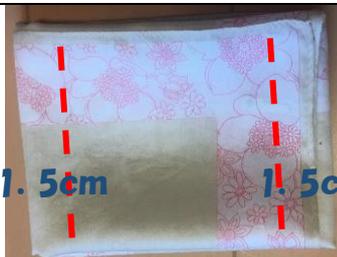
まち針で4カ所止めると良い



できあがりの大きさは調整→  
できます



3 縫う



左右のはじから  
1.5cm位のところを縫います。



4 ひも・ゴムを入れる



糸をほどけば元の形になるので、便利です。



細いリボンを使ったマスク